



姉小路 京の街角姉小路界隈ヨリ 姉小路まちづくり通信

平成二十二年七月・第三号 界限活動への参加のお願い

1. 姉小路行灯会のご案内

来る8月21日に、本年で14年目を迎えた恒例行事となりました姉小路行灯会を開催致します。京都御池中学校ブラスバンド部のマーチングに始まり、中京もえぎ幼稚園児によるもえぎ音頭も予定しております。また日没と同時に550基の行灯が灯り、三味線の演奏が始まります。演奏者の高木風子さん達は地元出身とのことから、柳池学区からも多数のご来場をお待ちしております。

この550基の行灯は、毎年御池中学生ともえぎ幼稚園児の作品を張り替えておりますが、今年は御池中学校の生徒が増えたことから行灯の数を追加することとなりました。そこで7月28日の水曜日13時より、姉小路画廊にて行灯の製作を行いたいと考えておりますので、ぜひ皆様のご参加を宜しくお願い致します。

なお姉小路行灯会当日は、夕方17時より22時まで姉小路通の柳馬場～富小路間を自動車通行止めとさせていただきますので、どうかよろしくご理解とご協力をお願い申し上げます。



姉小路行灯会告知ポスター

2. 姉小路まちづくりミーティングのご報告

6月15日の活動会議では、昨年度開催した11回のワークショップについて、姉菊屋町内会のメンバーと前期及び本期の町内会長、京都市、JUDIメンバーを交えて内容の再確認を致しました。

京都市歩くまち推進室の金子様により、柳馬場通～御幸町通区間における車線幅の縮小については、これまでの前例はないものの警察当局の了解が得られたとの説明があり、また市も幅員計測図面の作成を始め、予算も成立したとのご報告がありました。

しかし財政的に厳しい状況のことから、マーキングの変更以上のしつらえの変更については明言は得られませんでした。その為、今年度もまた市との合同協議を3～4回程度行い、「人が主役のみちづくり」を目指す取り組みを続けていきます。



昨年の交通実験の様子

3. 2010年度街なみ環境整備事業の進捗状況のご報告

本年度は姉小路界隈における街なみ環境整備事業の事業実行期間10年間のうち7年目を迎えています。現在この事業の11件目の適応物件として、姉小路通富小路西入ルに位置する砂川邸において工事が進行中です。

砂川邸は皆様ご承知の通り、先代から茶道具販売を生業とされており大変に凝ったお屋敷ですが、外観は落ち着いた味わい深い佇まいです。この度内装を大幅に改装されて、姉小路界隈の雰囲気と調和のとれた格調高い新たな活用を目指しておられますのでどうぞご期待ください。

なお界隈では引き続き、他の建物においても本年度の整備事業を予定いたしておりますので、是非勉強会に参加するなどして頂くことで御関心を深めていただきますようお願い申し上げます。



現在の砂川邸の外観風景



www.aneyakouji.jp/
京都市中京区
姉小路界隈を考える会

会長：市古和弘

「姉小路まちづくり通信」もいよいよ3号目となりました。前号はこちらの不手際に、きちんとした印刷状況で皆様のお手元にお届けできず誠に申し訳ありませんでした。今後はこういったことが起こらないように善処してまいります。

いよいよ今年も祇園祭の季節が近づいて参りました。界隈でもいろいろと準備が忙しくなる為、活動にご参加いただけると有難いと考えております。また今月の活動会議は、20日火曜日の19時より中京酒販組合の3階会議室で開催致しますので、奮ってご参加をお願い申し上げます。

(事務局長：谷口親平)